

# 「アドバンスト・プログラム」 学生交流を実施しました

9月18日(火)～9月19日(水)、「アドバンスト・プログラム」学生交流を実施しました。



「アドバンスト・プログラム」は1年次必修科目である「キャリア形成」の発展版として位置づけられたプログラムで、「社会」に対する認識や理解を深めるための学びの場を「学内」から「学外」へと広げます。「学生交流」では、FD推進機構特任教員 宮本知加子先生の指導のもと、2日間の合宿を通して、自分自身の今後の学生生活や将来についてOBの企業人から指導や助言を受け、幅広い学部・学科の学生との交流を通じてより広く深い視点から考えること、またコミュニケーションやプレゼンテーションの重要性を認識しその力を高めることを目的としています。1年生全学科27名、CS(クラス・サポーター)先輩6名、卒業生企業人6名が参加しました。



若手社員のリアル 卒業生を囲んで



グループ発表・質疑応答



卒業生から熱いメッセージ!

### 【学生交流スケジュール】

#### 1日目

- ・ランチ、自己紹介、ウォーミングアップ
- ・若手社員のリアル(卒業生とのグループディスカッション)
  - ①人間関係(同僚・上司)
  - ②仕事のやりがい・求められていること
  - ③プライベート
- ・各グループより発表・質疑応答
- ・卒業生よりコメント
- ・合宿所へ移動⇒夕食後、プレゼン課題発表

#### 2日目

- ・「大学で学ぶ意義とは」グループごとに劇を発表
- ・相互評価(自己評価・他者評価)
- ・個人発表



「大学で学ぶ意義とは」劇の発表



最後に! 個人発表(学生交流での学び)

#### 〈参加学生の感想〉

- ・実際に卒業生の話を聞き、自分の将来についてのイメージがしやすくなった。
- ・大学で学ぶ意義についてここまで深く考えたことがなく、いい経験になったので、次に繋がってほしい。
- ・色々な意見を共有したり、交わしたりすることで、今まで思いもつかなかった意見を知ることができ、視野が広がった。